

新選組展 2022

― 史料から辿る足跡 ―

福島県立博物館 令和4年度夏の企画展

会期 土 月・祝
7/23 - 9/19

*会期中に一部展示替を行います。
前期 7/23-8/21 後期 8/23-9/19

会場 福島県立博物館 企画展示室/部門展示室 歴史・美術

観覧時間 9:30 - 17:00 *入場は16:30まで

7/23 土 30 土

夜間 8/6 土 11 木・祝 12 金 13 土 27 土

開館 9/3 土 10 土 17 土 18 日

*企画展に限り、19:00まで観覧いただけます(入館は18:00まで)。

休館日 月曜日、ただし9月19日(月・祝)は開館

観覧料 一般・大学生 1,300円(1,000円)、高校生 800円(640円)、中学生以下無料
()内は前売券及び20名以上の団体料金。企画展料金で常設展もご覧いただけます。

前売券販売場所 前売券販売期間:令和4年6月4日(土)~7月22日(金)

福島県立博物館、會津風雅堂、喜多方プラザ、会津交通株式会社、うすいプレイガイド、とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)、福島県庁消費組合(平日のみ)、福島民友新聞社事業部(平日のみ)、福島民友新聞販売店、新潟伊勢丹(新潟県)、仙台三越(宮城県)、藤崎(宮城県)、EVENTIFY(ファミリーマート)、セブンチケット、ローソンチケット

【主催】新選組展2022福島会場実行委員会(福島県立博物館、福島民友新聞社、福島中央テレビ)、読売新聞社

【監修】三野行徳(昭和女子大学専任講師、NHK大河ドラマ「新選組!」資料提供)

【特別協力】日野市ふるさと文化財課(新選組のふるさと歴史館)

【協力】一般財団法人会津若松観光ビューロー

【後援】福島県、福島県教育委員会、会津若松市、白河市、極上の会津プロジェクト協議会、会津若松市ナイトタイムエコノミー推進協議会、会津の文化×地域振興プロジェクト協議会、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、会津若松商工会議所、福島テレビ、福島放送、テレビユー福島、NHK福島放送局、ふくしまFM、ラジオ福島、河北新報社、朝日新聞福島総局、毎日新聞福島支局、産経新聞福島支局

刀 銘和泉守兼定
土方歳三佩用
(土方歳三資料館蔵)

「来場の際は、
皆様へ」

新型コロナウイルス感染症の状況により、予定が変更になる場合があります。
ご来場の際は、感染症対策にご協力ください。体調に不安がある場合は来場をご遠慮ください。混雑時は入場を制限する場合があります。

関連イベント

参加費無料 ※ただし8/11(木・祝)の木刀絵付け体験は材料費がかかります。

7/30(土)

13:30~15:00
講堂
定員100名

記念対談
「ダブル子孫で語る~土方歳三と和泉守兼定~」
講師 土方愛さん(土方歳三資料館館長、土方歳三御子孫)
ハーバート真理子さん(フリーライター、十一代古川兼定御子孫)

要申込:申込締切7/8(金)

8/6(土)

13:30~15:00
講堂
定員100名

記念講演会①
「新選組局長・近藤勇を読み直す」
講師 三野行徳さん(昭和女子大学専任講師、本展監修者)

要申込:申込締切7/15(金)

8/11(木・祝)

①10:30~11:30
②13:30~14:30
実習室
各回6組

木刀絵付け体験
「オリジナル刀剣をつくろう」
会津では「白虎刀」の名前で知られる、観光地土産の定番・木刀。絵の具で色を塗って、オリジナル刀剣をつくります。
講師 当館学芸員 ※当日材料費(木刀)をお支払いいただきます。

要申込:申込締切7/22(金)

8/28(日)

13:30~14:30
講堂
定員100名

天然理心流演武
出演 宮川清蔵さん(天然理心流九代目宗家、近藤勇御子孫)
天然理心流勇武館の皆さん

要申込:申込締切8/5(金)

9/10(土)

13:30~15:00
講堂
定員100名

記念講演会②
「新選組と会津藩」
講師 大石学さん
(東京学芸大学名誉教授、NHK大河ドラマ「新選組!」時代考証)

要申込:申込締切8/19(金)

見どころ解説会(申込み不要、定員先着100名)

夜間開館日に学芸員が展示の見どころをご紹介します。

7/23(土) 8/13(土) 8/27(土) 9/3(土) 9/17(土) 9/18(日) いずれも17:00~17:30 講堂

「新選組展2022」をもっと楽しむ! 連携イベント

「音声AR」でゆかりの地を巡ろう!

最新のデジタル技術「音声AR」を使って、会津若松市内の新選組ゆかりの地を巡りましょう。
2022/7/23(土)~2023/2/28(火)



詳細はこちら

グーグルプレイ

アップストア

主催:会津若松市ナイトタイムエコノミー推進協議会

よみうりカルチャー主催イベント

展覧会見どころ解説 & 隊士子孫3人のトークショー
8/17(水) 10:00~11:00 / 会津若松市文化センター小ホール

近藤・土方・斎藤子孫と墓参旅(バスツアー)

1泊2日(8/16・17)と日帰り(8/17)の2コース



◀ 詳細・お申込みはこちら
(よみうりカルチャー特設頁)

[お問い合わせ] 04-7164-3151

展覧会オフィシャルサイト

福島会場 <https://shinsengumiten2022-fukushima.com/>
福島・京都共通 <https://shinsengumiten2022.jp/>

お問い合わせ

新選組展2022福島会場実行委員会事務局(福島民友新聞社営業局事業部)

〒960-8648 福島県福島市柳町4-29

Tel 024-523-1394 Fax 024-523-1634 (平日10:00-17:00)

HP <https://www.minyu-net.com/>

福島県立博物館

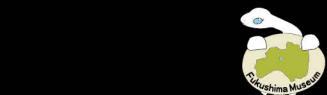
〒965-0807 福島県会津若松市城東町1-25

Tel 0242-28-6000 Fax 0242-28-5986 E-mail general-museum@fcs.ed.jp HP <https://general-museum.fcs.ed.jp/>

博物館案内情報

- ◆会津若松駅から約3km
 - ・タクシーで約10分
 - ・まちなか周遊バス「ハイカラさん」で約20分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)
 - ・まちなか周遊バス「あかべえ」で約30分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)

🚻 車椅子利用者専用駐車場
博物館西側「鶴ヶ城三の丸口」バス停そば:2台
一般駐車場内博物館入り口側:3台
*ご不明な点はお問い合わせください。



イベント申込み情報

●要申込のイベントは、インターネットまたは往復はがきにて申込みを受け付けます。申込み多数の場合は抽選となります。1回のお申込みでの受け付け可能人数は2名様までです。
●お申込みは6/15(水)から各イベント開催日の3週間前金曜日まで受け付けます(往復はがきの場合は各日消印有効)。

インターネット

福島民友新聞のホームページ「みんなゆうNet」から「イベント」→「文化(写真・文芸等)」→「新選組展2022」内にある「お申込みはこちら」へ進み、必要事項を入力して下さい。後ほど申込み完了メールをお送りします。

お申込みはこちら▶



往復はがき

往信表面に「〒960-8648(住所不要)福島民友新聞社事業部内新選組展2022事務局」往信裏面に「申込み者全員(最大2名様まで)の氏名、申込み代表者の郵便番号、ご住所、電話番号、参加希望イベント名」をご記入ください。

巡回情報

京都会場(京都文化博物館) 10/1(土) - 11/27(日)

新選組は、文久3年2月4日に江戸で結成された浪士組を母体とした政治集団で、尊王攘夷の実現を目指しました。会津藩に所属して京都市中の治安維持を担う一方、局長・近藤勇は一橋・会津・桑名（一会桑）勢力の有力な周旋方として政治活動に奔走しました。戊辰戦争では幕府側に所属して最後まで戦い、東北、箱館（函館）へと転戦し激動の時代を生き抜きました。

新選組は小説アニメ、ドラマ、映画などで広く親しまれてきた一方で、近年歴史学の分野では調査研究が進み、従来の新選組像とは異なった姿も明らかになってきています。本展ではこれら最新の知見を加味しながら、会津、京都という新選組と深く結びついたゆかりの地を舞台に新選組の実像に迫ります。隊士たちの胸中が息づく書簡の数々や所持品をはじめ、生き残った隊士や会津藩関係者が伝え残した記録類・写真にもご注目ください。

プロローグ

尊王攘夷の幕末

第1章

京都守護職と多摩の草莽

新選組主要メンバーが上洛までを過ごした多摩での日々。京都守護職に任命された会津藩主松平容保と家臣たち。両者が出会うまでの前史をつづります。

在任中の写真



松平容保写真（個人蔵・当館寄託）

近藤芳助
ゆかりの写真



土方歳三写真・近藤勇写真（土方歳三資料館蔵）

日本をゆるがす尊王攘夷論、流行のきっかけとなった、黒船来航のインパクト。浪士組（のちの新選組）誕生の背景に注目します。

第2章

新選組誕生

幕末の京都政局

将軍警護の名目で上洛し、上洛後分裂した浪士組。京都に残留した浪士組が会津藩の配下として再スタートし、新選組となるまでを、ゆれ動く京都政局に添ってご紹介します。

会津藩の宿所



黒谷金戒光明寺全図（個人蔵）

第4章

戊辰戦争へ

幕臣となって会津藩の支配を離れてからの新選組を描きます。大政奉還・王政復古・戊辰戦争へと時局が進み、戦地が東へと移る中で、近藤勇が死去するまでを取り上げます。

第3章

池田屋事件と一会桑勢力

一会桑勢力を背景に、池田屋事件や禁門の変で存在感を強めた新選組を取り上げます。

第5章

土方歳三の新選組と会津戦争

近藤勇を失ってから、新選組が各地を転戦する姿を、ご覧いただけます。箱館（函館）での戊辰戦争終結までを対象とします。



新選組袖章（霊山歴史館蔵）



鎖帷子 土方歳三所用（土方歳三資料館蔵）

刀 銘和泉守兼定 土方歳三佩用（土方歳三資料館蔵）

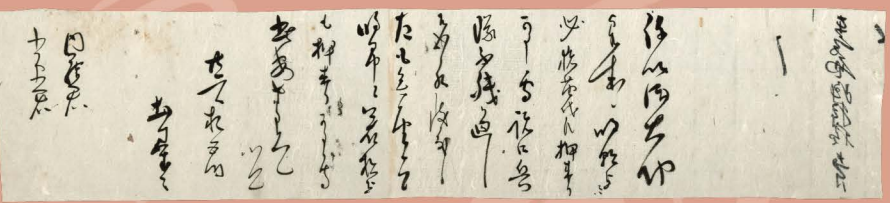
土方が愛した金華の刀

具經の遺品

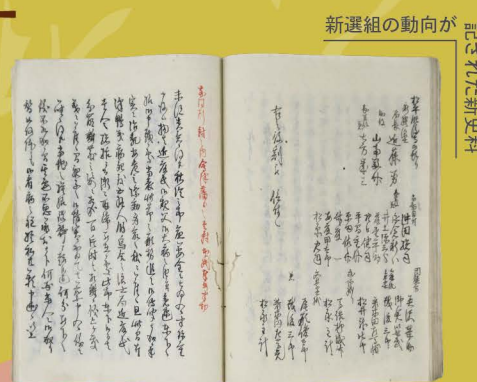


靖共隊旅宿帳（東京国立博物館蔵）
Image:TNM Image Archives

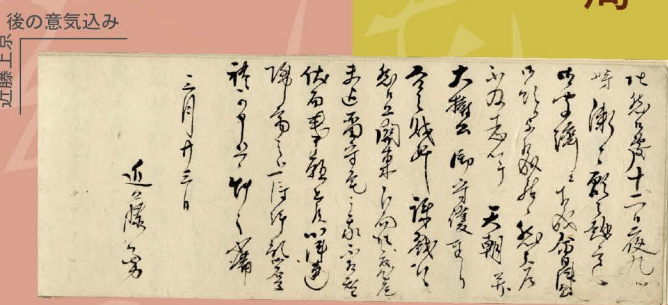
切迫が伝わる 土方の書簡



土方歳三書簡（個人蔵・当館寄託）



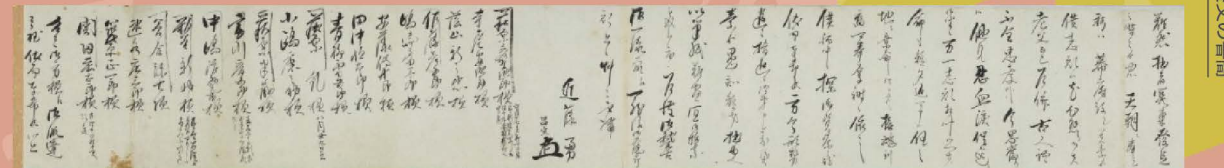
梧桐叢書 十三（個人蔵・群馬県立文書館寄託）



後の意気込み 近藤上京

志大略相認書（個人蔵）*部分

★表紙のデザイン文字「尽忠報国高下無御座」は本資料から採用しました



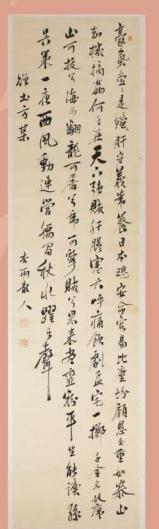
近藤勇書簡（小島資料館蔵）*部分

エピソード

それぞれの戦後

激烈な武力衝突を生き延びた永倉新八・斎藤一など隊士たちのその後や、新選組の名誉回復活動をご紹介します。元会津藩関係者との関わりにもご注目ください。

漢詩 豪胆さを詠んだ漢詩



漢詩書 題「贈土方某」馬嶋瑞園筆（個人蔵）

妻は高木時尾



斎藤一（藤田五郎）家族写真（個人蔵・当館寄託）



斎藤一（藤田五郎）写真（個人蔵・当館寄託）



斎藤一に贈った根付

白藏主根付 斎藤一所用（個人蔵・当館寄託）

の赤心



漢詩書「百行所依孝と忠」近藤勇筆（東京国立博物館蔵）
Image:TNM Image Archives